

# FX NEWS PRESS

2024年  
10月号

2024年10月2日発行  
FXニュースプレス  
(No.214)

AIゴールド証券  
コンサルティング部  
Tel: 03-6861-8181



今月の注目通貨ペア (P3)

## 米ドル円

連続大幅利下げ観測が強まる  
展開となるか

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

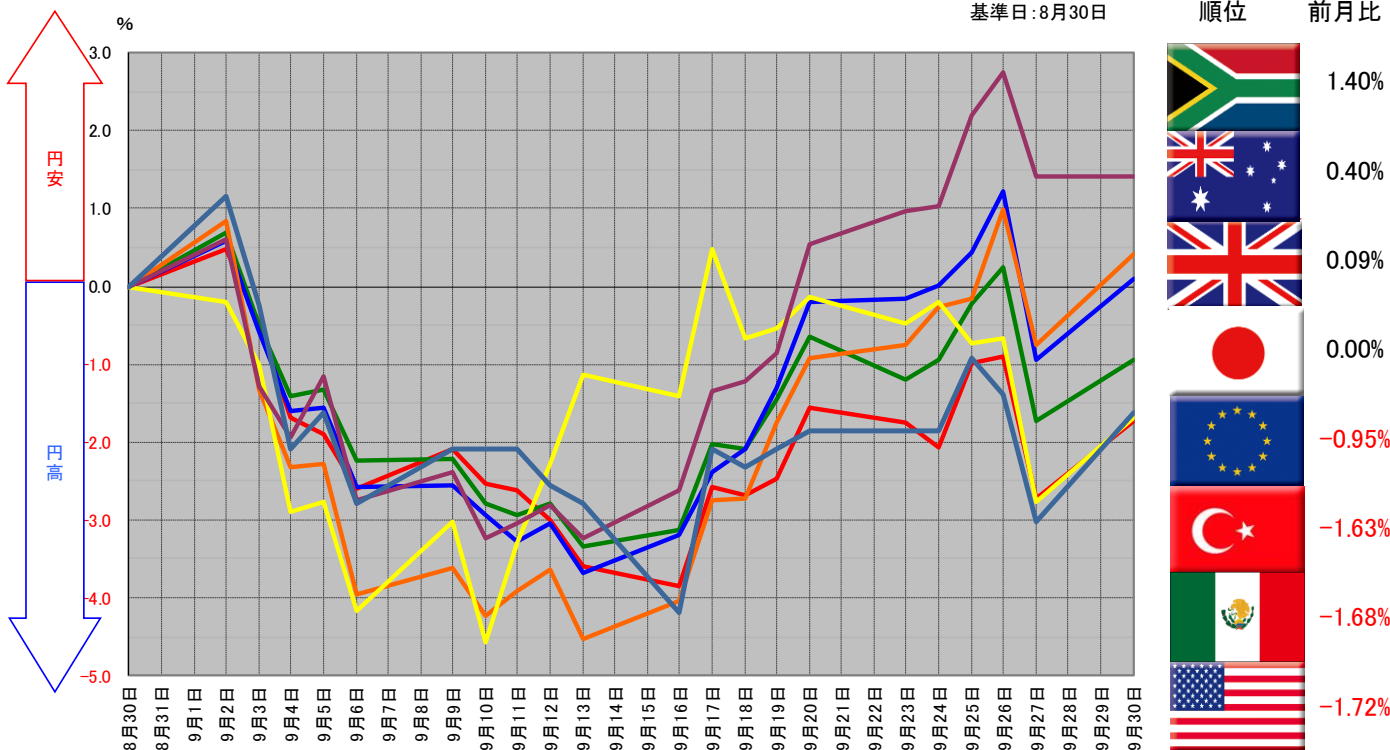
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]  
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

— 米ドル円 (基準値: 146.2)   
 — ユーロ円 (基準値: 161.535)   
 — ボンド円 (基準値: 192)  
— 豪ドル円 (基準値: 98.94)   
 — ペソ円 (基準値: 7.425)   
 — ランド円 (基準値: 8.2)  
— トルコ円 (基準値: 4.29)   
 — 系列11

9月30日時点評価

基準日: 8月30日

順位 前月比



### 9月3日 リスク回避の円買い強まる

連休明けの米株式市場ではダウ平均が一時的に780ドル超下落し、リスク・オフの円買いが強まると、一時145.16円と日通し安値を更新した。8月ISM製造業景況指数が47.2と予想の47.5を下回ったことや製造業PMI改定値、7月建設支出が予想を下回ったことも相場の重しとなった。なお、植田日銀総裁が「物価の見通しが実現していくとすれば金融緩和の度合いを調整する」と示したことで、円買いが入りやすい面もあった。

### 9月4日 カナダ中銀政策金利

カナダ中銀(BOC)はこの日、市場予想通り政策金利を4.5%から4.25%に引き下げることを決めたと発表。声明では「政策は今後得られる情報や、それらがインフレの見通しに対して及ぼす影響を評価しながら決定する」と指摘し、引き続き慎重に運営を進める考えを示した。また、マックレム(BOC)総裁は会見で「経済が減速し過ぎてインフレ率が下がり過ぎるリスクに一層警戒する必要がある」と語った。

### 9月6日 米雇用統計

8月米雇用統計は平均時給が前月比、前年比ともに予想を上回ったことから、長期金利上昇に伴うドル買いで反応し、一時144.01円と日通し高値を更新。しかし、非農業部門雇用者数の伸び鈍化に加え過去2カ月分の雇用者数下方修正を受けドル売りに転じ、142.01円まで一転下落した。その後も、ウォラ理事が大幅目下げも除外しない姿勢を表明したため、一時141.78円まで急落した。

### 9月12日 ECB政策金利

ECBはこの日、市場予想通り政策金利を4.25%から3.65%に引き下げることを決めたと発表。声明では「決定は会合ごとに実施し特定の道筋に事前にコミットしない」とのガイダンスを維持した。また、ラガルドECB総裁の会見で「われわれは特定の金利経路を事前に約束しているわけではない」との見方を示した。結果が公表されると次第にユーロ買い・ドル売りが優勢となり、一時1.1057ドルと日通し高値を更新した。

### 9月18日 FOMC政策金利

米連邦準備理事会(FRB)は米連邦公開市場委員会(FOMC)で0.50%の大幅目下げを決めたと発表。エコノミストの多くは0.25%の利下げを予想していたため、結果公表後はドル売りに拍車がかかり、一時140.45円と日通し安値を更新。ただ、パウエルFRB議長がFOMC後の会見で「FRBが急いでいることを示唆する予測は何もない」としたためドルを買い戻す動きが活発化。一時142.71円と日通し高値を更新した。

### 9月19日 BOE政策金利

英中銀(BOE)は政策金利を現行の5.0%に据え置くことと決定。ベイリー総裁は「インフレ圧力の低下により今後数カ月で段階的な利下げが可能」としながらも、「インフレが低水準を維持することが極めて重要で、早期や過度の利下げにならないよう注意する必要がある」と指摘した。市場では先行きの利下げを慎重に判断していくとの受け止めから、1.3314ドルと約2年半ぶりの高値を更新した。

### 9月24日 RBA政策金利

オーストラリア準備銀行(中央銀行)は政策金利であるオフィシャル・キャッシュレートの誘導目標を12年ぶりの高水準である4.35%に据え置くことと決定した。声明では、インフレ率が目標に戻るまで政策は十分に制限的になる必要があるとの認識が示された。また、ブロック豪中銀総裁は政策決定発表後の記者会見で、金利は当面は現状維持になるだろうと発言。豪ドル/ドルは2023年7月以来の高値近くに上昇した。

### 9月26日 ドル円145円突破

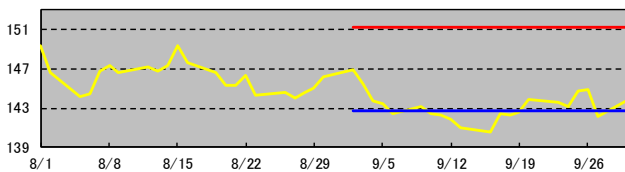
中国は国慶節大型連休中の消費回復に向け貧困層への現金給付を発表したほか、上海市は宿泊や映画、ケータリングを対象に総額5億元(7100万ドル)のクーポンを発行すると発表。連休を前に政治局トップが会合を開く予定となっており、週末にかけさらなる支援策が発表される可能性があり、投資家のリスク選好ムードが高まりドル円は約3週間ぶりに145円台突破。豪ドル円は99円台にしっかり乗せている。

### 9月30日 良好な米指標でドル買い優勢

9月シカゴ購買部協会景気指数が予想を上回ったことや9月ダラス連銀製造業活動指数が悪化予想に反して改善し、ドル買いが優勢となり143.37円まで値を上げた。また、パウエル議長が講演で「利下げが弱い経済を反映したものではなく、強い経済を維持するため」との発言を受けて積極的な利下げ観測が後退し、長期金利上昇に伴うドル買いに拍車がかかり、一時143.91円と日通し高値を更新した。

## ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
142.70	151.20



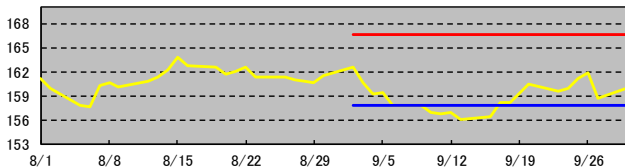
逆張り方針 評価【△】

コメント

予想レンジを下抜け、上値は限定的となった。

## ユーロ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
157.80	166.70



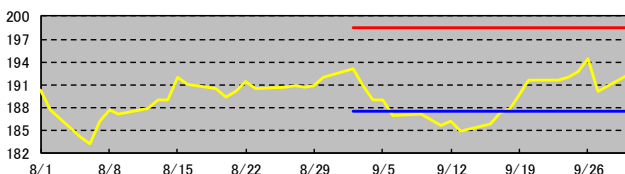
逆張り方針 評価【△】

コメント

予想レンジを下抜けて推移した。

## ポンド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
187.60	198.50



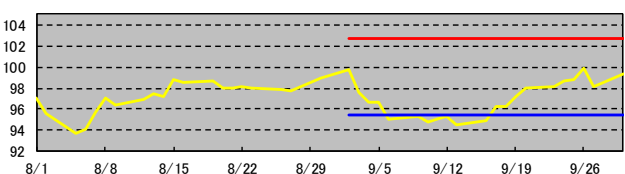
逆張り方針 評価【△】

コメント

予想レンジを下抜けて推移した。

## 豪ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
95.50	102.70



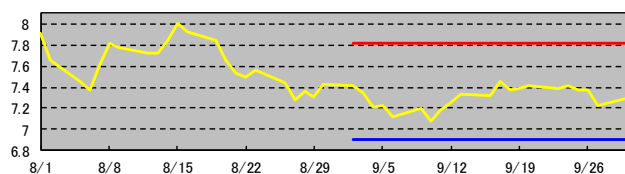
逆張り方針 評価【△】

コメント

予想レンジを下抜けて推移した。

## ペソ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
6.90	7.81



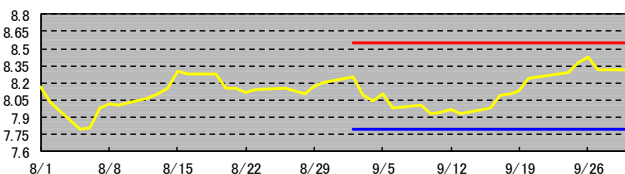
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

## ランド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.80	8.55



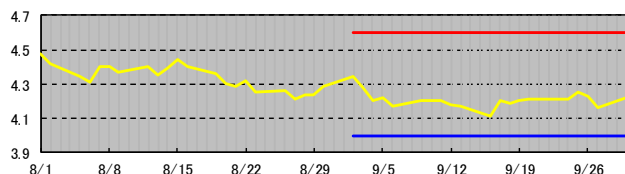
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

## トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.00	4.60



逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

# 米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 148.10円  
 ↓ 140.10円



2024年5月1日～2024年9月30日  
 米ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



**メインシナリオ 70%**

実線は、節目140円をサポートに、切り返し動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。8/19高値(148.06)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(140.12)がサポートになると予想しています。

**リスクシナリオ 30%**

予想レンジの下限(140.10)を下抜けた場合。この場合は23/7/28安値(138.04)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 23:00	9月ISM製造業景気指数		47.2	★★
10/4 21:30	9月非農業部門雇用者数(前月比)		14.2万人	★★
10/4 21:30	9月失業率		4.2%	★★
10/10 21:30	9月消費者物価指数(前年比)		2.5%	★★
10/11 21:30	9月生産者物価指数(前年比)		0.2%	★★
10/17 21:30	9月小売売上高(前月比)		0.10%	★★
10/17 22:15	9月鉱工業生産指数(前月比)		0.80%	★★
10/24 22:45	10月製造業PMI		47.0	★★
10/25 23:00	10月ミシガン大学消費者信頼感指数		70.1	★★
10/30 21:30	第3四半期実質GDP(前期比年率)		-	★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠くものである。)



2024年5月1日～2024年9月30日  
 ユーロ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、節目155円をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9/27高値(163.50)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(155.11)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(155.10)を下抜けた場合。この場合は23/12/7安値(153.12)を試す展開が考えられます。

### 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 18:00	9月消費者物価指数(前年比)		2.20%	★★
10/2 18:00	8月失業率		6.4%	★★
10/3 18:00	8生産者物価指数(前年比)		-2.1%	★★
10/17 21:15	ECB政策金利		3.65%	★★★
10/24 17:00	10月サービス業PMI		52.9	★★
10/24 17:00	10月製造業PMI		45.8	★★
10/30 19:00	第3四半期GDP(前年比)		0.6%	★★
10/30 19:00	10月景況感指数		96.2	★★
10/31 19:00	10月消費者物価指数(前年比)		-	★★
10/31 19:00	9月失業率		-	★★

# ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 196.80円  
↓ 185.80円



2024年5月1日～2024年9月30日

ポンド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、9/11安値(183.71)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9月の値動きから導き出した計算値(196.77)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9/18安値(185.85)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(185.80)を下抜けた場合。この場合は8/6安値(182.81)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 17:30	9月製造業PMI		51.5	★★
10/3 17:30	9月サービス業PMI		52.8	★★
10/4 17:30	9月建設業PMI		53.6	★★
10/11 15:00	8月月次GDP(前月比)		0.10%	★★
10/15 15:00	9月失業率		4.70%	★★
10/16 15:00	9月消費者物価指数(前年比)		2.2%	★★
10/18 15:00	9月小売売上高(前年比)		2.5%	★★
10/24 17:30	10月製造業PMI		51.5	★★
10/24 17:30	10月サービス業PMI		52.8	★★
10/25 8:01	10月消費者信頼感調査		-20.0	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)

# 豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 102.30円  
↓ 95.30円



2024年5月1日～2024年9月30日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、8/6安値(93.41)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9月の値動きから導き出した計算値(102.30)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9/18安値(95.33)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(95.30)を下抜けた場合。この場合は9/11安値(93.60)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

10/1 10:30	8月小売売上高(前月比)		0.0%	★★
10/3 10:30	8月貿易収支		60.09億AUD	★★
10/8 8:30	10月消費者信頼感指数(前月比)		-0.5%	★★
10/16 8:30	9月先行指数(前月比)		-0.05%	★★
10/17 10:30	8月雇用者数(前月比)		4.75万人	★★
10/17 10:30	8月失業率		4.2%	★★
10/30 9:30	第3四半期消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★
10/30 9:30	9月消費者物価指数(前年比)		2.7%	★★
10/30 9:30	9月小売売上高(前月比)			★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

# メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 7.650円  
↓ 7.000円



2024年5月1日～2024年9月30日  
メキシコ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、節目7.0円をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。8/23高値(7.650)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9月の値動きから導き出した計算値(7.005)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.000)を下抜けた場合。この場合は節目6.85円を試す展開が考えられます。

### 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/4 21:00	8月失業率		2.93%	★★
10/9 21:00	9月消費者物価指数(前年比)		4.99%	★★
10/11 21:00	8月鉱工業生産指数(前年比)		2.10%	★★
10/28 21:00	9月貿易収支		-48.68億USD	★★
10/30 21:00	第3四半期実質GDP(前期比)		0.2%	★★
10/30 21:00	第3四半期実質GDP(前年比)		2.1%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



# ランド/円 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 8.630円  
 ↓ 7.950円



2024年5月1日～2024年9月30日

ランド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、節目7.85円をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。9月の値動きから導き出した計算値(8.630)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9/17安値(7.955)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.950)を下抜けた場合。この場合は8/7安値(7.800)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
10/1 8:30	日本	8月完全失業率	2.5%	2.7%	★★
10/11 21:30	カナダ	9月失業率		6.6%	★★
10/15 21:30	カナダ	9月消費者物価指数(前年比)		2.0%	★★
10/18 8:30	日本	9月消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
10/23 17:00	南アフリカ	9月消費者物価指数(前年比)		4.6%	★★
10/23 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		4.25%	★★★★
10/29 8:30	日本	9月完全失業率		2.50%	★★
未定	日本	日銀政策金利		0.25%	★★★★
10/31 21:30	カナダ	8月質GDP(前年比)		1.50%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

# トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 4.40円  
↓ 4.00円



2024年5月1日～2024年9月30日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



**メインシナリオ 70%**

実線は、節目4.1円をサポートに、切り返しの動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。9月の値動きから導き出した計算値(4.38)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/28安値(4.00)がサポートになると予想しています。

**リスクシナリオ 30%**

予想レンジの下限(4.00)を下抜けた場合。この場合は節目3.9円を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
10/1 16:00	9月製造業PMI		47.8	★★
10/3 16:00	9月消費者物価指数(前年比)		51.97%	★★
10/3 16:00	9月生産者物価指数(前年比)		35.75%	★★
10/10 16:00	8月失業率		8.8%	★★
10/10 16:00	8月鉱工業生産指数(前年比)		-3.9%	★★
10/17 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★★
10/23 16:00	10月消費者信頼感指数		78.2	★★
10/25 16:00	10月設備稼働率		74.9%	★★
10/31 16:00	9月貿易収支		-49.9億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

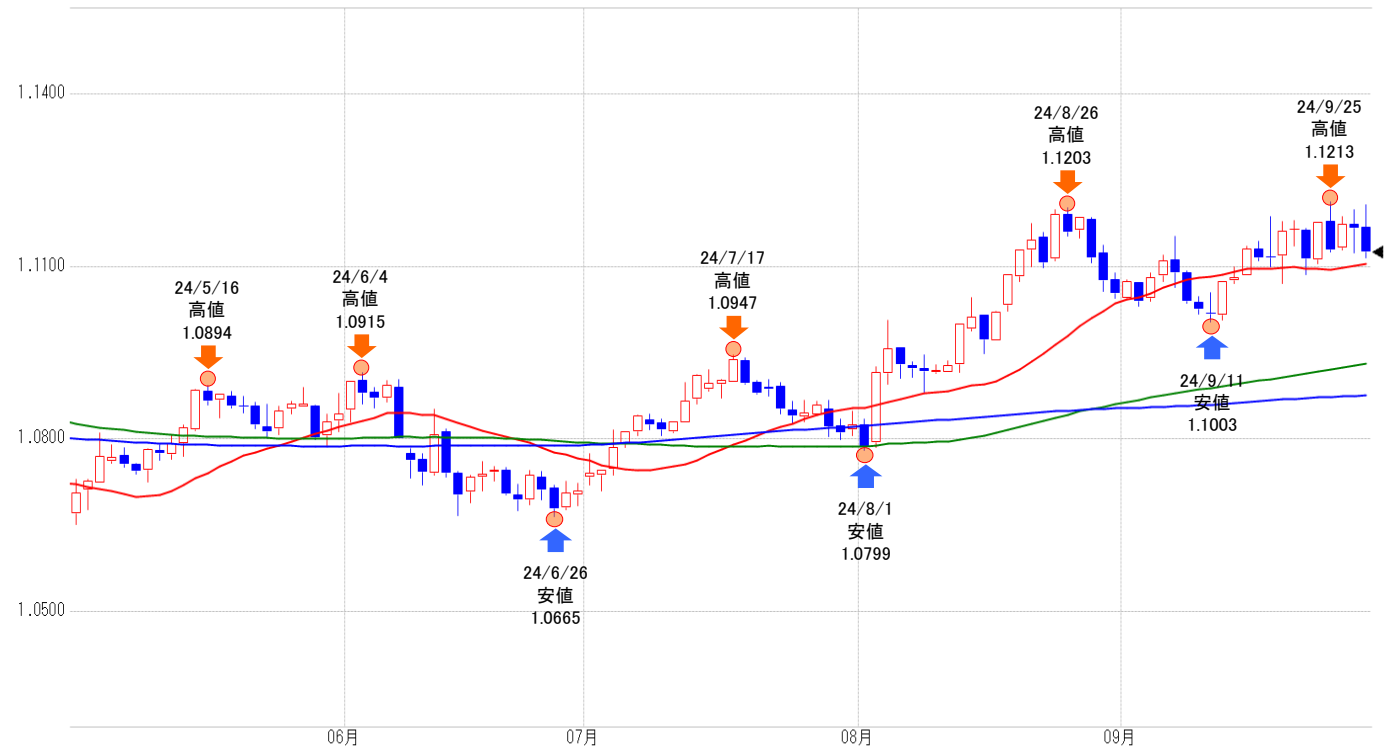
# ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 1.1230  
 ↓ 1.0930



2024年5月1日～2024年9月30日  
 ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



**メインシナリオ 70%**

実線は、節目1.12ドルが抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。9月の値動きから導き出した計算値(1.1228)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(1.0931)がサポートになると予想しています。

**リスクシナリオ 30%**

予想レンジの下限(1.0930)を下抜けた場合。この場合は4/16からの上昇に対する3分の2押し(1.0834)を試す展開が考えられます。

## ② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
24年	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル
	5月	6,864円	5,509円	8,436円	3,703円	8,046円	5,202円	974円	-14.85ドル
	6月	6,759円	5,253円	8,369円	3,783円	7,318円	5,098円	1,119円	-13.73ドル
	7月	7,861円	5,997円	9,834円	4,597円	8,251円	6,120円	1,396円	-16.90ドル
	8月	6,511円	4,991円	7,880円	3,348円	6,654円	5,226円	1,324円	-15.55ドル
	9月	6,093円	4,790円	7,760円	3,323円	6,180円	4,795円	1,085円	-14.46ドル
	計	84,463円	67,433円	103,909円	45,139円	92,806円	64,169円	14,116円	-163.09ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

## 【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2024年4月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年5月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年6月	0.10	5.50	4.25	5.25	4.35	5.50	4.75	8.25	50.00	11.00
	2024年7月	0.25	5.50	4.25	5.00	4.35	5.50	4.50	8.25	50.00	11.00
	2024年8月	0.25	5.50	4.25	5.00	4.35	5.25	4.50	8.25	50.00	10.75
	2024年9月	0.25	5.00	3.65	5.00	4.35	5.25	4.25	8.25	50.00	10.75
失業率	2024年3月	2.6	3.8	6.5	4.0	3.8	4.3	6.1	32.9	8.6	2.6
	2024年4月	2.6	3.9	6.4	4.1	4.1	4.3	6.1	32.9	8.5	2.6
	2024年5月	2.6	4.0	6.4	4.3	4.0	4.6	6.2	33.5	8.4	2.6
	2024年6月	2.5	4.1	6.5	4.4	4.1	4.6	6.4	33.5	9.2	2.8
	2024年7月	2.7	4.3	6.4	4.7	4.2	-	6.4	-	-	-
	2024年8月	-	4.3	-	4.7	4.2	-	6.6	-	-	-
GDP	2023年 1Q	2.7	2.0	1.3	0.5	2.3	2.2	3.1	0.2	4.0	3.7
	2023年 2Q	4.8	2.1	0.6	0.6	2.1	1.8	-0.2	1.6	3.8	3.6
	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.9	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
	2024年 1Q	-1.8	2.8	0.6	0.3	1.1	0.3	1.1	0.5	5.7	2.2
	2024年 2Q	3.1	3.0	0.6	0.9	-	-	1.2	-	-	2.1
10年国債	2024年4月	0.872	4.684	2.581	4.352	4.424	4.936	3.818	10.675	26.55	10.340
	2024年5月	1.075	4.503	2.663	4.372	4.399	4.840	3.633	10.957	26.38	9.766
	2024年6月	1.046	4.392	2.485	4.176	4.351	4.698	3.507	10.214	26.52	9.790
	2024年7月	1.061	4.056	2.302	3.971	4.116	4.360	3.184	9.405	26.58	10.156
	2024年8月	0.891	3.909	2.290	4.016	3.973	4.302	3.160	9.200	26.73	10.032
	2024年9月	0.864	3.787	2.132	4.009	3.963	4.279	2.956	8.845	28.49	9.679

### 【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。  
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】  
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,680円～75,390円(2024年10月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

### 【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員